

全国保健師長会

群馬県支部

まにっつうしん

令和6年度 第1号



発行日

令和6年8月20日

支部長 永井 佳美

1 群馬県支部長あいさつ

支部長 永井 佳美

日頃より全国保健師長会群馬県支部活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。昨年度に引き続き支部長を務めさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和6年度は新たな各種保健医療福祉計画の初年度となり、また、多くの市町村におかれましては、こども家庭センターにおける妊産婦や子ども、子育て家庭に対する支援が始動されるほか、精神保健分野では、法改正により市町村が行う相談に精神保健に課題を抱える方も対象となり、包括的な支援を行うこととなりました。一方で、既に減少に転じている生産年齢人口は、2025年以降さらに減少が見込まれており、高齢化が急速に進む都市部や人口が減少する過疎地など、地域によって抱える課題が異なり、これまで以上に地域の実状に応じた地域保健活動の推進が求められているところです。

一方、本年元旦に発生した能登半島地震の保健師応援派遣では、多くの皆様に多大なご尽力をいただき、感謝申し上げます。本県では、鳥インフルエンザ防疫措置の対応と重なり、どんな時でも健康危機は起こりうることを実感したところです。今回の経験を、今後の本県での災害への備えに生かせるよう、各所属で共有し検討を進めていただければと思います。

会員のみなさまにおかれましては、このような先行き不透明で変化の激しい状況においても、日々、住民に寄り添いながら保健師活動に尽力されていることと存じます。

当支部におきましても、県内保健師が元気に活躍し、住民の健康を守ることができるよう全国や北関東・甲信越ブロックの動向や情報を発信し活動していきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

2 令和6年度支部総会が開催されました

6月1日（土）ぐんま男女共同参画センターにおいて開催されました。

37名の会員の皆様に、ご参加いただきました。

♪令和6年度会員数は **89** 名です

今年度の会員数は、市町村35名、中核市35名、県18名、大学1名で89名です。

総会員数はほぼ横ばいですが、今年度新たに加入された方もいらっしゃいますので、本会の魅力を高められるよう努力していきたいと思っております。

未加入の方がお近くにいらっしゃいましたら、是非お声をかけをよろしくお願いいたします。



♪**令和6年度群馬県支部役員** 今年度も、よろしくお願いします

支 部 長 永井 佳美（群馬県障害政策課）
副支部長 堀越 恭子（伊勢崎市）
書 記 沼澤 真澄（太田市）
会 計 大川 洋子（高崎市）
監 事 牛込 久美子（群馬県こころの健康センター）



♪**令和6年度全国保健師長会役員**

広報委員 樋口 早苗（前橋市）

3 令和6年度第1回研修会について

①能登半島地震における保健師応援派遣活動報告

報告者 伊勢崎保健福祉事務所 本島 たみ子氏
館林保健福祉事務所 岡田 三千恵氏
高崎市保健所保健予防課 大川 洋子氏

②情報交換（グループワーク） 「災害時保健師活動について～災害への備え～」

【感想】 令和6年度全国保健師長会群馬支部研修会に参加して

中核市保健師

令和6年6月1日ぐんま男女共同参画センター大ホールにおいて、群馬県支部総会及び支部研修会が開催されました。

研修会では「活動報告：能登半島地震における保健師応援派遣活動報告」が行われました。報告は伊勢崎保健福祉事務所の本島氏から群馬県医務課の災害時応援保健師の派遣調整の実際の様子を、館林保健福祉事務所の岡田氏から県職員として応援保健師として参加した活動内容について、高崎市保健所の大川氏から中核市保健師として応援派遣に参加した経緯と感想、課題が発表されました。

災害は、予告なしに起こることから平時にあらゆる想定で準備しておかねばなりません。群馬県は過去の災害派遣の経験が、脈々と先人から受け継がれている様子を窺い知ることができました。また、「最後に方針を決定するのは被災自治体、被災自治体の意向にそった支援を」「普段の活動でできないことは災害時にもできない」「本県が被災した際の受援体制の整備が大切」などの言葉が心に残りました。

災害応援派遣への協力準備はもちろんですが、被災自治体になった際の体制や資料についても整備していかなければならないと再認識しました。



昨年に引き続き対面で研修会が開催され、3人の方からの能登半島地震における保健師応援派遣活動報告と情報交換を行いました。発災当時医務課に勤務されていた本島さんからは、鳥インフル対応の中での派遣決定した経過や、安全な派遣のための調整、労務管理、終了後のメンタルケアなど表に出ない様々な部分を伺いました。



館林保福・岡田さんと高崎市保健所・大川さんからは被災地の支援の具体的な内容が報告され、ライフラインが整わないなかで行った支援の様子が画像とともに伝わってきました。

報告を伺う中で、当たり前ですが自身もと、そのための受援体制や指揮命令システムが必

被災者になりうる必要であることや、平時の業務とがわかりました。今後の活動の参考にしたいと思います。

役員及び講師皆様、大変ありがとうございました。



4 北関東・甲信越ブロック研修会

今年度は新潟市支部が主催となります（通知送付済）。講義と情報交換でリフレッシュしましょう!!

- ① 日時 令和6年10月12日（土）13:30～16:00
- ② 方法 ハイブリット形式（現地60人／Zoom）
- ③ テーマ 「行政保健師の人材育成～共に育つ組織をめざして～」
- ④ 申込方法 9月20日（金）までに各人でお申し込みください。

Googleフォーム→ スマホで簡単です →
または→ <https://forms.gle/fWwgVxWUJnCmsHSE8>



5 令和6年度全国保健師長会代議員総会

令和6年11月9日（土）富山市にて、ハイブリット形式（現地／YouTube）で実施されます。

研修内容は、（管理期前の）中堅期の人材育成です。

全国保健師長会 HP に開催要領が掲示されましたので、御確認いただき、ぜひ御参加ください。

*開催要領→ [2024 file01.pdf \(nacphn.jp\)](https://nacphn.jp/2024_file01.pdf)

6 第2回県支部研修会

以下のとおり予定しています。別途通知をお送りいたしますので、ぜひ御参加ください。

日頃の想いを楽しく語り合きましょう♪

- ① 日時 12月14日（土）10時～11時45分
- ② 会場 ぐんま男女共同参画センター大研修室
- ③ テーマ「ともに育ち合う保健師人材育成へのヒントー管理期保健師が元気になるためにー」（仮）
講師 群馬大学大学院保健学研究科 教授 佐藤由美先生

60分程度の講義＋40分程度のGW

★お弁当付き★

